


SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2025年5月10日

事業者情報					
事業者名		株式会社 西尾硝子鏡工業所			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	児玉 雄司			
ホームページ URL (任意)		https://www.nishio-m.co.jp			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>2025年現在進めている「社員の成長なくして会社の成長なし」という人的資本経営をより進化させて成就させる。具体的には社員1人1人が主体性をもって経営的視点にたった活動を継続して視座を高める。また、ミラーのリサイクル事業を推進して業界の中でいち早く循環型社会の構築へ貢献していく。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可）          （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
			○		
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
	○	●			○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
				○	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組	
①	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】8  【サブ】	2025年 第15回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞を受賞。人的資本経営の達成に向けて働きやすさを追求し、言いたいことを言い合える組織風土の更なる進化に向け前進する。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>		
	環境	<input type="checkbox"/>		
②	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】9  【サブ】	産業廃棄物であるミラー（板鏡）をリサイクルしていくために、東京都と1年にわたる共同実験を実施。2025年夏より日本板硝子株式会社と実証実験を開始して循環型社会へ貢献していく。
	社会	<input type="checkbox"/>		
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		
③	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】4  【サブ】	社員1人1人のリーダーシップの醸成と主体的に思考して実績を残せる仕組みである当社独自の社員教育である「持続可能プロジェクト」。経営的視点を通して自らの業務の質の向上へ取り組む。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>		
	環境	<input type="checkbox"/>		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	<p>表層的ではない人的資本経営の実現に向け、従業員のハード面・ソフト面双方での就労環境改善に新社長を中心に従業員の意見を1つ1つ聞きながら本気で取り組みました。就労環境、バックスペースの環境改善、就業時間帯統一等、生産性の向上に直結する実効性のある改善を継続的に推進した結果、働きやすさの向上と、率直に意見を交わせる組織風土づくりに確かな前進が見られました。</p>		

<p>②</p>	<p>現在、連携企業のもと日本板硝子株式会社と弊社を含めた4社による共同実証実験を2度にわたり実施いたしました。</p> <p>今回の実証実験ではスマートマットを用いた重量管理や、カレット箱の回収フローの確認を行い、実運用における精度の検証を進めております。</p>		
<p>③</p>	<p>次世代へのバトンタッチを目指し、8つの持続可能プロジェクトで若手社員がリーダーとして牽引していくよう人員配置を行いました。中でも注力している技能伝承プロジェクトでは、ベテラン社員の磨き抜かれた技を伝えていくため、教育マニュアルと作業動画を作成。新入社員がスムーズに成長できる環境づくりを、若手ならではの視点で進めています。</p>		